

転移性肝癌症例の短期・長期成績に関する研究

1. 研究の対象

2018年1月1日～2024年3月31日までに当院で転移性肝癌に対して外科手術を受けられた方

2. 研究期間

2019年10月23日～2024年3月31日

3. 研究目的・方法

転移性肝癌に対する腹腔鏡下肝切除術は、開腹手術と比較して術中出血量の軽減、術後在院日数の短縮が得られ、長期成績には差がないと言われています。しかし、短期成績・長期成績へ影響する因子には癌の条件、患者様ごとの肝臓の状態に差があることが問題となっています。外科治療の成績向上につなげることを目的に、上記各因子の関連を評価し転移性肝癌の短期・長期成績に与える因子を網羅的に解析します。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、血液型、身長、体重、体格指数、診断、既往歴、手術時間、麻酔時間、出血量、輸血の有無、合併症の種類、等

これらをカルテより抽出します。これら個人情報は、は匿名化を行い、厳重に管理することで個人情報の保護に万全を期します。

5. 研究費および利益相反

本研究は外科学講座の講座研究費を研究費として使用します。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

6. 研究結果の公表

本研究によって得られた研究成果は、研究者がまとめ2023年度に開催される日本外科学会での発表や学会誌などに公表する予定である。研究者は、本研究で得られたデータに関して守秘義務を有する。公表に関しては、研究参加者のプライバシーが保護されるように配慮する。結果の最終公表を行った場合、遅滞なく研究機関の長に報告する。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

梅邑 晃

岩手医科大学医学部外科学講座

〒028-3695 紫波郡矢巾町医大通り2丁目1-1

TEL：019-613-7111（内線71144）

FAX：019-907-7344

研究責任者：岩手医科大学医学部外科学講座 佐々木 章

-----以上